



細野ならではの「小中一貫教育」の取組について

細野中学校

命に関する標語

- ★ つらいとき笑顔のパワーで 元気全開！ 小林中3年 瀬戸 皓太
- ★ 考えて ほんとに命わかってる？ 小林小2年 増永 航汰
- ★ 生きている それこそ人の 幸せだ 南小6年 井内 玲花
- ★ 苦しいけれど 笑顔で毎日過ごそうよ みんなの笑顔が日本の笑顔 須木中1年 富永 鏡
- ★ 僕の指をぎゅっと握りしめる妹 その手の平には 夢と希望が集っている 須木小5年 片地 静馬
- ★ こんな人生イヤだ。こんな自分イヤだ。 生きていくからこそ言える 細野中2年 大田 千裕
- ★ お父さん お母さん けっこんして 生んでくれてありがとう 細野小2年 安藤 桃香

細野 中学校は全校生徒148名で、「生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばし、たくましいからだ、豊かな心、すぐれた知性をもった人間性豊かな生徒の育成」を目標として、様々な教育活動を推進しています。

今年度、特に力を入れている取組の中に「小中一貫教育」があります。細野小と連携しながら、9年間を見通して確かな学力を育成することや小学校から中学1年になって中学生生活になじめず精神的に不安定になったりする、いわゆる「中一ギャップ」と言われる課題の解消などを目指して、小中一貫教育に取り組んでいます。その中で、小学6年生の中学校生活体験を年に3回実施していますが、特



に10月に実施している第2回の生活体験では、4日間連続で中学校に登校し、算数や国語、理科、外国語活動などの教科等で、中学校の先生から直接指導を受ける体験を今年度は計15時間実施しました。また、給食時間とともに過ごし交流を深める体験なども実施しています。このような中学校での生活体験を通して、来年4月からの中学校生活がスムーズにスタートできる大きな経験となっています。



「奈佐木城跡」

Vol.40



【写真】中央が奈佐木城跡

奈佐木城跡は、須木奈佐木地区、岩瀬川支流である谷ノ木川左岸の標高約420mの丘陵上にある、中世の山城です。中世に日向国大半を治めた伊東氏が配置した「伊東四十八城」の一つに数えられ、伊東氏にとって重要な拠点の一つであったと考えられています。

平成12年度、奈佐木城跡公園整備に伴い、須木村教育委員会は奈佐木城跡の発掘調査を実施しました。三箇所の曲輪（城内に建物が建てられたりする平坦な地）の調査を行い、15世紀から16世紀の陶磁器類を中心に、銭貨や銅製

の筭（髪を結う道具）などが出土しました。

中でも、城の最頂部に位置する主郭には直径2.0mから7.5m前後の巨石が3箇所に確認され、主郭北東部の2つの巨石に挟まれた部分からは、洪武通宝や大中通宝などの銭貨66枚がまとまって出土しました。多量の銭貨がまとまって出土した他の遺跡の事例から考察すると、備蓄銭やあるいは祭祀的な意味合いが込められている可能性も考えられます。

また、古神社跡と考えられる礎石が並んだ跡も確認され、ここからは江戸期のものが出土しました。『須木村史』によると、「奈佐木城跡に祭られていたと伝えられているが、御神体は西南戦争の折いづれかの兵士に持ち去られたといわれ、現在は何も残っていない」と記されています。



11月26日(土曜)開催 新体操演技会 ~全国レベルの華麗な技の競演~



華 麗な演技と、迫力の技を観覧できる新体操演技会が今年も開催されます。

全国トップレベルの小林秀峰高校新体操部をはじめ、西諸の中学生や小学生による華麗な演技は必見。ぜひお越しください。

■開催日 11月26日(土曜)

■時間 18時開演(17時開場)

■場所 小林市民体育館

■入場料(前売り券あり) 大人:1,000円 子供:500円(小中高生)

■参加チーム

- ・小林秀峰高校新体操部
- ・小林中学校新体操部
- ・上江中学校新体操部
- ・飯野中学校新体操部
- ・小林新体操教室
- ・上江新体操教室
- ・小林工業・秀峰新体操部

OB

◆招待選手

- ・福岡大学新体操部
- ◆友情出演
- ・チームフェニックス
- ・トランポリン教室

●問

- ・こすもす保育園 Tel 23・5204
- ・保健体育課 Tel 22・7911



国際交流『シャネットの徒然なるままに』 9月の10月祭り

Vol. 3



祭りにドイツの民俗衣装で参加します。かわいいでしょ。プロースト(乾杯)

皆 さん、こんにちは。毎年ドイツでは9月に、オクトーバーフェストというビール祭りが開催されます。南ドイツにあるミュンヘン市内の6つの醸造会社が運営する14のビールテントをはじめ、小さい屋台やアトラクションなど一日ではとても回りきれない広大な会場が特徴です。

その、本場ミュンヘンオクトーバーフェストは1810年から数えて昨年で200周年を迎えました。オクトーバーフェストが初めて行われたのが、10月でしたので、「10月祭り」という名前です。ドイツ人は、テレージエンヴィーゼ(テレージェの緑地という場所)で行われているの

で、別称で「ヴィーゼン」と呼びます。

今年は690万人が訪れ、750万リットルのビールが飲まれ、30万以上のソーセージや50万以上のロースト・チキンが食べられました。まさに世界一のビール祭りです。来場者のうち外国人は15%。なぜドイツ人のイメージはビールとソーセージばかりなのか少し分かるような気がします。

ヴィーゼンでは特別なビールジョッキが使われており、そのジョッキがとても人気です。その証拠に、今年は20万以上のジョッキの窃盗未遂が起きました。

また、毎年落し物も多く、不思議な物では、シルバー・カーや松葉杖、バイキングヘルメットや入れ歯までありました。そして、なんと複数の結婚指輪も!

皆さん、いっぺん行ってみませんか。